

【活動名】

水と緑の美化プロジェクト

【団体名】

東朽網校区まちづくり協議会

【団体概要】

- ① 設 立 目 的：地域共通の課題解決に努め、ふれあいのある心豊かな地域社会づくりを行う。
- ② 設 立 年 月 日：平成13年3月
- ③ 会 員 数：1,200人

【活動実績】

曾根干潟野鳥と水辺の希少生物観察会と海岸清掃（春、秋）、カブトガニ産卵観察会と干潟の清掃、朽網川河口（朽網海岸）の漂着海藻類、漂着ゴミの除去活動、朽網川および河口の清掃活動

【活動内容】**① 活動目的**

山から海へとつながる水環境を守り、次世代へつなぐことの大切さを共感できる「環境意識の高いひとづくり」

② 活動内容

- ・ 曾根干潟と水辺の希少生物観察会と干潟とその周辺の清掃

令和4年5月7日 朽網臨空公園 26名

自然観察指導員から野鳥や水辺の生物について説明を受けた後、臨空公園から干潟までの清掃を行った。（ボランティア袋12袋他、大型ゴミ）

- ・ 朽網川河口（朽網海岸）の漂着海藻類、漂着ゴミの除去

令和4年6月12日 朽網川河口・朽網海岸 89名

カブトガニの産卵の時期が近づいたため、干潟や河口の清掃を行った。（ボランティア袋61袋、大型発泡スチロール、流木・竹 軽トラック0.5台分）

- ・ カブトガニ産卵観察会と干潟の清掃

令和4年7月16日 曾根干潟 53名

曾根干潟の砂浜付近で産卵するつがいのカブトガニを観察するために、子どもから高齢者までたくさんの方が参加された。日本カブトガニを守る会の会員や南曾根中学校の生徒さんから、カブトガニの生態やその保護活動についてお話をいただいた。その後、参加者全員で、たくさんのカブトガニが産卵に来てくれることを願いながら干潟の清掃を行った。（ボランティア袋44袋、流木等軽トラック0.5台分、浮き2個）

- ・ 曾根干潟と水辺の希少生物観察会と干潟の清掃

令和4年10月8日 曾根干潟 25名

自然観察指導員から、海洋プラスチックが海の生物に及ぼす影響について話を聴き、野鳥や水辺の生物について説明を受けた後、干潟や朽網川河口の清掃活動を行った。（ボランティア袋43袋、大型発泡スチロール、浮き3個、流木・竹 軽トラ6台

分)

・朽網川および河口の清掃活動

令和4年11月26日 朽網川およびその河口と曾根干潟 40名

朽網川と河口・曾根干潟の2班に分かれ、清掃活動を行った。川の両岸に茂った葦の中に大量のゴミ(大型ゴミを含む)が投棄されていた。(ボランティア袋35袋、発泡スチロール大3個、竹4束)

③ 活動成果

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、少人数での活動で回数も限られていたが、今年度は、校区の方はもちろん、中学生や高校生、TOTO アクアテクノ(株)の社員の方々にも参加していただき、ほぼ例年通りの人数で計画されていた実施スケジュールを行うことができた。改めて希少な生物の宝庫である曾根干潟を大切に守り続けていかなければならないという気持ちを確認することができた。

【今後の活動予定・団体のPR】

あらゆる年代が参加して、世代間交流もできる地域の環境美化活動として、定着してきているので今後も継続していきたい。

【連絡先・ホームページアドレス・SNS】

東朽網校区まちづくり協議会

〒800-0231 北九州市小倉南区大字朽網1215-1(東朽網市民センター内)

TEL:093-475-8861

